

基本目標～施策の方向（現行計画）

| 基本目標 | 基本目標（説明） | 環境項目 | 環境目標 | 施策の方向 |
|---|---|-----------|--|--|
| 基本目標① 清らかな水とさわやかな空気のもと、健やかな暮らしを守ります 市民が健康で安全に暮らせることが必要です。 人の健康の保護と安全の確保にとどまらず、環境面での安心の確保をめざします。 | <ul style="list-style-type: none"> 本市は、全国的にみても、大気や水など汚染の少ない良好な環境を維持していますが、先に市が実施した環境に関する市民アンケートの結果では、将来の秋田市の望ましい環境像として「公害のないまち」が45.8%と第1位にあげられています。こうしたことから、大気環境と水環境を良好な状態に維持し、一層の向上を図るための取組を推進します。 事業活動はもとより、日常生活の中においても、様々な化学物質が取り扱われており、各種法令等による指導や規制を行うことにより、人の健康の保護と安全の確保を図ります。 都市・生活型の環境問題に対応するため、市民ニーズの変化の把握に努めながら、騒音や悪臭などの防止を図り生活環境の保全に努めます。 | 大気環境 | 澄みわたった空、さわやかな大気を守ります | 大気環境の現状把握に努め、固定発生源である工場・事業場対策の充実や移動発生源である自動車排出ガス対策の充実を図り、空が澄みわたるさわやかな大気環境の維持に努めます。 |
| | | 水環境 | 清らかで豊かな水環境を守ります | 水環境の現状把握に努め、発生源となる工場・事業場対策の充実や生活排水対策の充実を図り、清らかで豊かな水環境の確保に努めます。 |
| | | 生活環境 | 健やかでやすらぎのあるくらしの環境を守ります | 騒音や振動、悪臭やダイオキシン類、有害化学物質等についての現状把握に努め、発生源となる工場・事業場対策の充実や生活環境の保全対策の充実等を図り、快適でやすらぎのある生活環境の確保に努めます。 |
| 基本目標② 多様な自然をとうとび、身近な緑に親しみ、豊かな心をはぐくみます 自然の浄化能力・再生能力が適切に発揮され、生態系が健全に維持されていることが必要です。 人間も生態系の一部として、自然から多くの恵みを受けていることを認識して、人と自然との健全な共生をめざします。 | <ul style="list-style-type: none"> 本市の豊かな自然は、良好な状態で将来に引き継いでいくべき市民共有の財産です。市民ニーズにも配慮しながら、自然の適切な保全と活用を図ります。 市域面積の約8割を占める農地や森林は生産機能に加え、水資源の涵養、災害の防止、景観の形成など様々な公益的機能を持っており、これらの機能を持続させるための取組を推進します。 市民が気軽に利用できる公園の適正配置や歴史的景観の保全、都市河川の親水性の向上など、身近な水辺や緑の創出についても検討し、都市の発展の方向と調整を図りながら、人と自然が健全に共生していくための取組を推進します。 | 自然環境 | 多様な自然を守り、ふれあいの場を充実します | 多様で貴重な自然の保全を図りつつ、自然とのふれあいの場を創出し、人と自然との良好な関係を築きます。 |
| | | 身近な自然 | 身近な緑と水に親しみ、雪と向き合いともにくらすまちづくりを進めます | 郊外と比較して自然の少ない市街地における緑化や水に親しむ空間の整備に努めるとともに、本市の特徴のひとつである冬期間の雪への適切な対応を図るなど、緑と水を身近に感じる、快適な都市空間の創出を図ります。 |
| | | 自然の公益的機能 | 自然の恵みを持続的に得られる環境づくりを進めます | 木材、農作物、魚介類などの生産機能に加え、災害防止、景観形成、レクリエーション機能など森林、農地、海が有する多様な公益的機能の重要性を認識し、自然の恵みを持続的に得られる環境づくりを進めます。 |
| | | 歴史的・文化的環境 | 先人の遺産と知恵を活かし、豊かな心をはぐくみます | 本市の貴重な歴史的・文化的遺産や祭り、伝統行事などを次世代に引き継ぐとともに、先人の遺産と知恵を活かしながら、秋田市ならではの新しい文化の創造を支援します。 |
| 基本目標③ 知恵と工夫で、限りある資源とエネルギーを大切にします 環境への負荷が適切に抑制され、自然の健全な循環が保たれていることが必要です。 資源やエネルギーの循環的・効率的な利活用が図られる社会をめざします。 | <ul style="list-style-type: none"> 日常生活や事業活動から排出される廃棄物のより一層の削減を図るため、市民、事業者の協力を得ながら、資源が循環する社会を創っていくための取組を推進します。 化石燃料や天然資源に依存したエネルギーや資源の大量消費は、地域環境だけでなく、地球環境へも大きな負荷を与えることから、市民と事業者の理解と協力を得ながら、資源の循環利用やエネルギーの有効利用、新エネルギーの活用のための取組を推進します。 | 廃棄物 | 循環型都市を目指し、廃棄物等の発生抑制やリサイクルの推進、適正処理を進めます | 市民、事業者、市が一体となって廃棄物等の発生抑制や再使用・再生利用を推進するとともに、循環利用が行われないものは適正な処理を行い、循環型都市の形成を図ります。 |
| | | エネルギー・資源 | 知恵と工夫で、エネルギーを大切に利用します | 省エネルギー対策および新エネルギー導入の推進を図り、環境負荷が少なく、再生可能なエネルギー利用への転換を進めます。また、水源涵養地域の保全や節水、雨水等の利用により水資源の有効活用を図ります。 |
| 基本目標④ 世代や地域を越えてともに語らい、環（わ）となって取り組みます 市（行政）、事業者、市民のパートナーシップのもとに、ともに連携し合い協力して取り組んでいくことのできる社会が形成されることが必要です。 環境に対する共通の認識の下に、全ての営みにおいて環境にやさしいライフスタイル・ワークスタイルをめざします。 | <ul style="list-style-type: none"> 今日の環境問題は、市民一人ひとりが加害者であり、被害者でもあるという構図に変化してきていることから、環境問題の解決に向けた一人ひとりの自発的な取組が必要であり、それぞれの立場と役割に応じた環境保全活動を促進します。 自然の豊かさや特性を活かしたまちづくりを進めていくためには、環境への負荷をより小さくし、事業の実施効果をより高められるような適正な環境利用の在り方を検討していくことが必要です。日常生活や事業活動において、市民や事業者がそれぞれの立場で、あるいは協働で、環境への配慮を実践していくことが必要であり、そのための手法や仕組みづくりに努めます。 | 環境保全活動 | 市、事業者、市民の協働により、環境にやさしい行動を進めます | 市、事業者、市民が協働して環境保全活動を行えるよう啓発するとともに、事業者や市民が自主的に行う活動を支援し、三者が一体となった環境にやさしい行動を進めます。 |
| | | 環境配慮対策 | 環境特性を活かしながら、豊かで活力に満ちたまちづくりを進めます | 目標達成に向けて配慮指針など環境情報の提供と共有化に努めるとともに、事業者などに対して環境配慮に向けた取組を促し、秋田市の環境特性を活かしたまちづくりを実践します。 |
| 基本目標⑤ 一人ひとりが秋田を知り、地球に学び、未来を想い、行動します 本市の環境の状況はもとより、地球規模の環境も視野に入れながら、環境教育・環境学習を推進し、全ての市民が本市の豊かな環境を慈しみ、将来に大切なものとして引き継いでいくため、適切な環境配慮が実践される社会づくりをめざします。 | <ul style="list-style-type: none"> 市民生活に密着した環境情報を提供するなど、身近なところから環境問題の解決に向けた一人ひとりの自発的な取組がなされるよう、環境教育・環境学習を推進します。 地域の環境の改善にとどまらず、地球規模の環境も視野に入れた、環境教育・環境学習の推進に努めます。 日常生活や事業活動などの社会経済活動が地球環境に及ぼす影響を認識し、より良い環境を未来の世代に引き継ぐため、環境に配慮した取組を促進します。 | 環境教育・環境学習 | 自らすすんで環境保全活動に取り組む人づくりを進めます | 環境教育・環境学習に係る情報の提供に努めます。また、市民や事業者に対して環境教育・環境学習の重要性を啓発していくとともに、誰もが取り組める場の形成や人材育成により、環境にやさしく、自らすすんで環境保全活動に取り組んでいく人づくりを進めます。 |
| | | 地球環境問題 | 地球環境への認識を深め、地球温暖化防止など、地域から行動を進めます | 日常生活や通常の事業活動が及ぼす地球環境への影響を認識し、オゾン層の保護、地球温暖化の防止、酸性雨対策、その他の地球環境保全対策など、地域でできる地球環境問題への取組を進めます。 |

基本目標～施策の方向（改定案）

| 基本目標 | めざす姿 | 環境項目 | 環境目標 | 施策の方向 |
|--|--|------------------|----------------------------------|---|
| ① 清らかな水とさわやかな空気のもと、健やかな暮らしを守ります 日常生活や事業活動に伴う環境負荷を低減し、市民が健康で安心して暮らせる生活環境の確保をめざします。 | <ul style="list-style-type: none"> 工場や自動車などから排出される大気汚染物質が削減され、空気のきれいさが保たれています。 河川や海などの水質が改善され、水の自浄作用や健全な水循環が維持・回復しています。 水源涵養地域の保全や節水、雨水等の利用により水資源が有効に活用されています。 騒音や悪臭などの防止を図り生活環境が確保されています。 | 大気環境の保全 | 澄みわたった空、さわやかな大気環境を保全します | 大気環境の現状把握に努め、汚染物質の固定発生源である工場・事業場対策の充実や移動発生源である自動車排出ガス対策の充実を図ります。 |
| | | 水環境の保全 | 清らかで豊かな水環境を保全します | 水環境の現状把握に努め、汚染物質の発生源となる工場・事業場対策の充実や生活排水対策の充実を図ります。 |
| | | 安全な生活環境の保全 | 健やかでやすらぎのある生活環境を確保します | 騒音や振動、悪臭やダイオキシン類、有害化学物質等についての現状把握に努め、発生源となる工場・事業場対策の充実や生活環境の保全対策の充実を図ります。 |
| ② 多様な自然をとつとび、身近な緑に親しみ、豊かな心をはぐくみます 美しく多様性に富んだ秋田市の自然は、次世代に引き継ぐべき市民共有の財産といえます。自然からの恵みを持続的に享受できるよう、多様な自然環境を保全し、人と自然がふれあう、自然共生社会をめざします。 | <ul style="list-style-type: none"> 桜舞う千秋公園をはじめ、夕日にはえる日本海、くれないに染まる太平山、白鳥のおとずれる雄物川など、四季おりおりの美しい自然が継承されています。 生物の生息・生育空間が保全され、自然の生態系が維持・回復しています。 きれいな空気、豊かな水、食料や資材をはじめ、自然が持つ防災・減災機能、自然の上に成り立つ生活文化やレクリエーションなど、自然からの恵みによって、市民の暮らしや生活が支えられています。 自然とのふれあいを通じて、自然環境の保全と適切な利用に対する人々の理解が深まっています。 | 自然環境の保全と活用 | 多様な自然環境を保全し、適切な利活用を促進します | 森林や農地、河川、海などの多様な自然環境を保全していくことにより、生態系のネットワークの形成を図ります。また、自然が有する多様な公益的機能の維持・向上を図り、自然の恵みを持続的に得られる環境づくりを進めます |
| | | 自然とのふれあいの確保 | 自然とふれあいを確保します | 自然環境を背景とした歴史や文化財、祭りや伝統行事などにも着目し、自然とのふれあいの場・機会を提供します。 |
| ③ 知恵と工夫で、限りある資源とエネルギーを大切にします 日常生活や事業活動に伴う環境負荷を低減し、資源やエネルギーの循環的・効率的な利活用が図られる循環型社会、低炭素社会をめざします。 | <ul style="list-style-type: none"> 大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会経済活動やライフスタイルが見直され、廃棄物の発生抑制（リデュース）、再利用（リユース）、再生利用（リサイクル）の3Rの取組が進んでいます。 市内の様々な施設でLED照明などによる省エネルギー化が進むとともに、太陽光発電システムやバイオマスなどの再生可能エネルギーが普及するなど、まち全体のエネルギー利用の最適化が図られています。 交通渋滞の緩和や地域交通における環境負荷の低減が進み、環境に配慮した交通ネットワークが構築されています。 地球温暖化に伴う気候変動への影響に備えて、まちづくりや事業活動などのあり方が適応され、安全・安心のある暮らしが保たれています。 | 循環型社会の構築 | 廃棄物等の発生抑制やリサイクルの推進、適正処理を進めます | 市民、事業者、市が一体となって廃棄物等の発生抑制や再利用・再生利用を推進するとともに、廃棄物の適正処理を進めます。 |
| | | 低炭素社会の構築 | 知恵と工夫で、エネルギーの効率的な利用を進めます | 温室効果ガスの排出を抑制する住みよいまちづくり、環境と経済が一体となって向上するまちづくりを推進します。また、環境に配慮した持続可能なエネルギー利用への転換を進めます。 |
| ④ 世代や地域を越えてともに語らい、環(わ)となって取り組みます 環境の保全と創造に向けて、市民、事業者及び市のそれぞれが自らのライフスタイルや行動様式の変革し、協働による環境保全活動の実践を進めていく地域づくりをめざします。 | <ul style="list-style-type: none"> 市民や事業者による自発的な環境保全行動、地域での環境保全活動への積極的な参加が進んでいます。 市民による地域貢献やコミュニティへの参加に対する意識・意欲に根差し、協働のもとで、地域の課題解決につながる環境保全活動が広がっています。 身近なところから環境問題の解決に向けた一人ひとりの自発的な取組がなされるよう、市民生活に密着した環境情報が提供されています。 | 環境保全行動の促進 | 市、事業者、市民による環境保全行動を支援・促進します。 | 市民及び事業者による環境保全行動を支援・促進し、環境配慮型のライフスタイル・ビジネススタイルの普及を図ります。 |
| | | 協働による取組の促進 | 協働による環境保全活動を促進します。 | 市民、事業者及び市の協働による取組を推進するための体制や仕組みを構築します。 |
| ⑤ 一人ひとりが秋田を知り、地球に学び、未来を想い、行動します 市民や事業者による自発的、積極的な行動・参加を支えていくため、環境情報の提供や環境教育・環境学習の推進をめざします。 | <ul style="list-style-type: none"> 子どもから大人、高齢世代まで社会のあらゆる世代で、秋田市の自然や歴史・文化から環境の大切さを学ぶ環境教育・環境学習が行われています。 市民、事業者及び市協働による環境保全活動の実践を通じて、環境保全に対する人々の意欲と地域への愛着が深まっています。 豊かで多様な自然環境に恵まれた本市の特性を活かしたライフスタイル・ワークスタイルが普及し、地域の魅力の一つにつながっています。 | 環境教育・環境学習の推進 | 自らすすんで環境保全活動に取り組み人づくりを進めます | 市民生活に密着した環境情報を提供するなど、身近なところから環境問題の解決に向けた一人ひとりの自発的な取組がなされるよう、環境教育・環境学習を推進します。 |
| | | 秋田らしい環境共生スタイルの普及 | 環境共生型のライフスタイル・ビジネススタイルの普及を促進します。 | 環境にやさしく心豊かに暮らすことのできる、環境共生型のライフスタイル・ワークスタイルを提案・発信します。 |



分野横断的目標

自然と共生し、多彩な魅力にあふれる心豊かで、
心うらおう持続可能なまちづくり